

## 主張論証型レポートの攻略法

レポート作成講座 第3回  
2013年12月3日(火)16:30-18:00  
於 帝京大学メディアライブラリーセンター  
帝京大学総合教育センター  
上岡 真紀子 mueoka@main.teikyo-u.ac.jp

## レポートとは

- なんらかの「問い」に対する「答え」を書いたもの

「問い」 \* 答えるべき「問い」は、教員が与える場合と自分で設定する場合がある

← なぜそう言えるのかの理由を書く

「答え」 = 結論

レポートには、「答え」を導くまでのプロセスを書く

## 今回は

- 主張論証型レポート

「問い」

← なぜそう言えるのかの理由を書く

「答え」 = 主張(結論)

## なぜそう言えるのかの理由

「なぜなら・・・」

- × 私がそう思うから、そう感じるから、良いと思うから、良くないと思うから・・・ 感想文！

- 図書や雑誌、新聞などに書いてあった、統計、各種調査などの分析の結果・・・

→ 根拠 : 主張の根拠は信頼できるものでなければならない

## 事実と意見

- 事実  
「アメリカ合衆国の大統領はオバマ大統領である」\* 公理などみんなが知っていることであればOK  
事実 ← 必ず証拠(データ)を示す
- 意見(主張)  
「オバマ大統領は良い大統領である」  
→ 意見には必ず反対の意見が存在する  
意見・主張 ← 必ず根拠(データ)を示す

## 論証

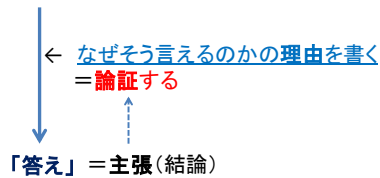
- 根拠や証拠や根拠から結論を導き出すこと

データ { 根拠  
証拠 } → 論証 → 結論(主張)

## 主張論証型レポートでは

- 主張論証型レポート

「問い」



## レポートの型

- 序論: 問いの提示
- 本論: 答えを導くための論証
- 結論: 答えの提示

## レポートの型

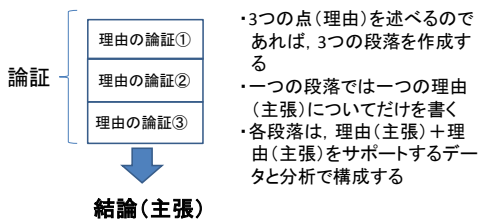
- **序論**  
レポートで扱う問いの提示 (と説明) および、答えを導く方法 (どのように論証するのか) を説明するパート
  - **本論**  
論証パート  
・事実や分析に基づいた論証を積み上げていく (第3回)  
⇒ 異なる意見を対比させることによって、自分の主張の根拠を浮かび上がらせていく (第4回)
  - **結論**  
論証のまとめとそこから何が言えるのか = 主張を示すパート
- + 引用文献リスト

## 序論

- 問題設定 (と説明, 問題の現状分析や背景など)  
+ **このレポートで何をするのか** を述べる
- **目標規定文** を入れる  
「このレポートでは、○○ (問い) について、――の観点 (理由) から～～ (主張) であることを述べる。」  
\* とりあえず書いてみよう... 後で修正可

## 本論

- 証拠や根拠の提示によって **論証を積み上げていく**



## 結論

- 議論の総括  
① 論証 (本論での議論) から何が言えたのかを簡潔にまとめた上で, ② 問いに対する答えを提示

- 論証型レポートでは, 積み上げ部分の **構成が重要**  
構成: 何をどのような順番で書いていか  
**レポートを書くには構成を練る必要がある**

本日のワークへ!